

今月の人きらし
窓に顔をくっつけて
お筆を聞いていた光代ちゃん！

話題の広場 topics&report
平成29年度
第11回四万十消防団総合演習大会

特集
四万十町の人づくり
～まちの人材育成事業について～

歓迎

くまもとから感謝をプロジェクト！

御 一 行 様

迎

ようこそ！「地球に一番近い町」四万十町へ

四万十町通信

8

2017

Vol.137



7月2日

くまモンが来たもん！

関連記事⑥ページ



故畦地幸孝さんに叙位 従六位授与

元十和村社会教育委員長で今年の5月に逝去された故畦地幸孝氏の叙位伝達式が7月11日に四万十町役場で行われました。

このたび従六位に叙された畦地氏は、昭和22年に教職に就かれ、以来39年間の長きにわたり教育振興に貢献をされるとともに、退職後は十和村社会教育委員長などの重職を歴任されました。

こうした多年にわたる功績が認められ、平成13年11月3日には、勲五等瑞宝章を受章されています。

伝達式には、遺族の畦地桂子氏と寿孝氏が出席し、中尾町長から位記が手渡されました。

また、奥様の畦地桂子氏から四万十町の振興に役立ててほしいと寄付をいただきました。ご厚意に対し厚くお礼申し上げます。



流燈や一つにはかにさかのぼる 飯田蛇笏

お盆の行事の一つで、小さな灯籠に火を点じて、お盆のお供え物などと一緒に河川や海に流す風習で、広島原爆被爆者を含めた戦災殉難者を慰霊するピースメッセージという流し（広島県）などが知られています。お盆に家々に迎えた先祖が灯籠に乗って川を下り、海のかなたのあの世へ帰っていくという信仰に基づいています。そもそものは、川施餓鬼と呼ばれる水害でなくなった故人の霊を弔うための供養から始まったとも言われています。全ての地域が水のそばに位置しているわけではなく、河口や湖・海に臨んだ地方に多くみられますが、夏の水迎行事ということから納涼・観光行事になったものもあります。

しかし、近年は海や川の汚染が問題になって、灯籠をそのまま海に流すことは昔に比べると少なくなっています。灯籠流しを禁止する自治体では、川の下流で灯籠を回収したり、河川敷や海岸に集め、それらを公民館などで供養をあげるなどの工夫をしているそうです。

四万十町では、毎年8月14日の「四万十川まつり」で花火大会の後、灯籠流しを開催しています。ぜひ、ご覧ください。



季節の風景 8月

灯籠流し

平成29年 春の叙勲を受章



瑞宝双光章 (更生保護功労)

すがはら あきよし
菅原 明良 (東川角・71歳)

菅原さんは、昭和56年から37年間「更生保護」の中心となる「保護観察」や「生活環境調整」など、保護司という法務省からの委嘱を受けた民間ボランティアとして、人の立ち直りや社会復帰活動を支える活動に尽力された功績を称えられ今回受章されました。

社会福祉協議会に在職中、社会を明るくする運動や子ども会ソフトボール大会などに携わり、周囲からの勧めもあって保護司を目指されました。

退職後も高幡保護司会の保護司として様々な活動をされながら、早朝から街頭に立ち交通安全指導員としてもご活躍されています。



瑞宝単光章 (消防功労)

いちかわ はるのり
市川 春則 (魚ノ川・75歳)
元高幡消防組合四万十消防団 副団長

市川さんは、昭和54年から仁井田第2分団に入団し36年間の長きにわたり、地域の安全・防災に尽力した功績を称えられ今回受章されました。

24歳の時に家業を継ぐため高知に戻られ、周囲からの勧めで兼業農家をしながら影野地区の消防団に入団されました。中でも四万十町で昭和38年の台風9号以来の大水害となった、平成16年10月の台風23号で増水した河川での救助活動が最も印象に残っていると話されていました。

退団後はお孫さんたちに囲まれ、趣味の釣りを楽しみながら元気に農業を続けられています。

今月の



窓に顔をくつつけて
お箏を聞いていた光代ちゃん！



▲土曜日学校では池田さんのお弟子さんたちが大活躍

窪川小学校「土曜日学校」の先生その二。今回は「箏」の先生、池田光代さんです。池田さんは旧窪川町役場の元職員で、この四万十町通信の「先祖」にあたる町の広報誌の制作をされておられました。当時は企画・取材・撮影・原稿作成・レイアウト・校正のすべてをひとり担当していたそうです。

ちょうどその頃、池田さんの子どもの頃からの箏の師匠が県外へ引越すことになり、後継を任せられました。池田さんが25歳の時です。「当時、師匠

のもとには、私の他にもお弟子さんが数人いらっしゃって、私が後進の指導なんて無謀だと思いましたが。広報の仕事も大変忙しかったこともありましたが、というところで、ご家族の理解と、箏を習いにきてくれる方たちに支えられ、なんとかやっていったのだとか。また、師匠が引越されてから、自分自身のお稽古のために高知市内の先生の所へも通い続けました。

そもそも、池田さんが箏を始められたのは小学3年生の時。学校の入り口付近にあるお宅から箏の音色が流れてきていたのが気になって気になつて「光代ちゃん」は、いつもそのお宅の窓に顔をくつつけて聞いていました。おかあさんに「習いたい」とせがんだのですが、

当時は経済的な余裕もなく、その思いは叶わなかったと思われ

たある日のこと、いつものように顔をくつつけて聞いていた光代ちゃんを、先生はやさしく招き入れてくれたのです。そしていつの間にか爪まで作ってもらい、お稽古をさせてもらうようになったのだそうです。さて、現在は、学期に二回の土曜日学校以外にも、ご自宅で子どもたちに教えておられます。「お箏クラブ・虹」といいます。土曜日学校で教えていた子どもさんが「もつと弾きたい」と言ってくれたことから始まったそうです。

ところで皆さんは「箏」と「琴」の違いをご存知でしょうか？「箏」と「琴」は別の楽器で「柱」と呼ばれる可動式の支柱で音程を調節するのが「箏」で、対して、柱が無く、指で弦を押さえて音程を調節するのが「琴」です。



いけだ みつよ
池田 光代さん
(茂串町)

平成29年度
第11回 四万十消防団総合演習大会

総合
優勝

十川分団

おめでとうございます！



自動車ポンプ操法の部 1位 十川分団

▲指揮者…吉良 猪直さん 1番員…加下 祥希さん 2番員…山本 俊之さん
3番員…酒井 龍一さん 4番員…中平 公輝さん 補助員…山本 大輔さん



7月2日、第11回四万十消防団総合演習大会が十川こいのぼり公園で開催されました。

前年度は土砂崩れにより中止となりましたが、今年は晴天に恵まれ、消防団員と署員合わせて約330人が参加しました。この大会は四万十町内の18分団を9つのチームに分け、分隊教練・自動車ポンプ操法・小型ポンプ操法・缶落としの4種の競技の得点を競い合います。消防操法は、技術の向上、団員相互の団結はもちろん、個々の動作が消防活動の基本となり、実践活動での迅速で安全な活動に繋がるよう訓練するものです。

分隊教練・缶落としは規律ある動作と的確な命令と伝達、火災現場において正確な操作と命令系統を遵守した行動ができるための訓練です。

自動車ポンプ操法・小型ポンプ操法で競技優勝したチームは10月8日に行われる高知県消防協会が主催する「高知県消防操法大会」へ参加し、優勝すると平成30年に行われる予定の「全国消防操法大会」への出場権を手にすることができます。

各競技別では分隊教練と自動車ポンプ操法で十川分団、小型ポンプ操法で松葉川分団、缶落としで興津分団が競技優勝し、十川分団が総合優勝しました。

四万十町からは自動車ポンプ操法・小型ポンプ操法で競技優勝した十川分団と松葉川分団の皆さんが高知県消防操法大会へ出場します。選手の皆さん、頑張ってください。



▲指揮者…甲把 雄さん 1番員…中平 洋輔さん
2番員…古谷 充さん 3番員…河野 栄二さん
補助員…河野 通裕さん



【缶落とし競技の部】

【分隊教練の部】

【小型ポンプ操法の部】



【自動車ポンプ操法の部】



小型ポンプ操法の部 1位 松葉川分団

順位	分隊教練	自動車ポンプ操法	小型ポンプ操法	缶落とし
1	十川分団	十川分団	松葉川分団	興津分団
2	東又分団	松葉川分団	昭和分団	大正第2分団
3	松葉川分団	昭和分団	(同点2位) 十川分団	松葉川分団



金太郎夜市



◀▲7月21日 子供夜市



◀▲7月14日 オープニングセレモニー 窪川中学校吹奏楽部

7月14日より、本町商店街などを会場に金太郎夜市が開幕しました。

オープニングセレモニーでは窪川中学校吹奏楽部による「シェイク・イット・オフ」「365 日の紙飛行機」「恋」の演奏が披露され、テープカットにより開幕しました。

この夜市は県内で最も古く、48 回目となる今回は8月12日まで毎週金曜日に開催（最終日は窪川花火大会）することとなっており、期間中は子供夜市や腕ずもう大会、大正中学校ジャズオーケストラ「FAIRYPITTA」による演奏などさまざまな催しが企画されています。



7月14日 モチ投げ▶

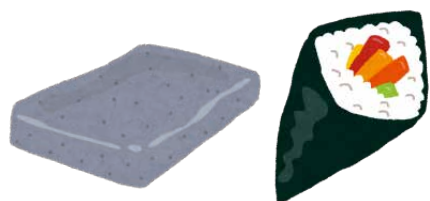


第1回育成事業

「こんにゃく作り・巻き寿司教室」

6月10日、町内の小学生12名と保護者の方の参加により、十川おかみさん市直販所で「こんにゃく作り・巻き寿司教室」を行いました。

こんにゃくを作るのは、全員が初めてで、ドロドロにしたこんにゃくを灰汁で固め、形を整え鍋で茹でて作りました。茹でる間に昆布や玉子、海苔の巻き寿司作りに挑戦しました。各個人が微妙に形の違うお寿司を作りました。試食では、刺身にしたこんにゃくと輪切りにしたお寿司を食べました。自分たちで作ったこんにゃくやお寿司の味は格別で、参加者からは、あまりのおいしさに歓声があがっていました。



▲巻き寿司に挑戦



▲参加者全員での記念撮影



くまモンが来たモン!

7月2日、「くまもとから感謝をプロジェクト!」のイベントが西庁舎1階のふれあいホールで開催されました。このイベントは、熊本地震に対してご支援いただいた方々へ「ありがとう」と「くまもとは元気です」を伝えることを目的に、くまモンが全国各地を訪問しているものです。

当日は、中尾町長・しまんと町社会福祉協議会・窪川小学校とくまモンファンの方々が出迎え、くまモンからお礼の色紙贈呈やハグが行われました。

イベント終了後も集まったファンの方々と交流し、熊本県の復興をアピールしていました。



※町民の方々のご厚意により集まった熊本地震の義援金は総額 5,149,400 円で、しまんと町社会福祉協議会を通じて熊本県に送られています。

マリンフェスタ興津2017

7月2日、晴天のもと興津海水浴場にて「マリンフェスタ興津2017」が開催され、9都府県から約 600 人の来場がありました。

ビーチバレーボール大会、ビーチフラッグ、野外音楽フェスなどが行われ、四万十町の夏の到来を告げるイベントとして、県内外から多くの方が訪れ、にぎわいました。

ビーチバレーボールの結果は次の通りです。

優勝	婚活ヒロシ(高知市)
準優勝	工藤兄弟(香南市、徳島県)
第3位	プリオ(芸西村)



▲興津海水浴場



▲ソウルクリームによるダンス



▲野外音楽フェス



▲ビーチバレーボール



あぐりでひんやり夏まつり 2017

7月9日、道の駅あぐり窪川で「あぐりでひんやり夏まつり2017」が開催されました。

町内店舗のスイーツやグルメの屋台のほか、ステージでは窪川高校軽音楽部の演奏や、よさこい四万夢多の演舞などが行われ、特設プールで行われたアメゴのつかみ取りでは、魚を追いかける元気な子どもたちの声が会場に響くなど、終日にぎわいました。



▲窪川高校軽音楽部



▲アメゴのつかみ取り

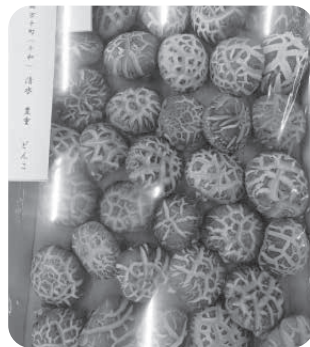
高知県乾椎茸品評会

6月21日、梶原町「ゆすはら夢・未来館」でJA高知はた・JA津野山・その他関係機関連携のもと「しいたけ振興大会並びに高知県乾椎茸品評会」が開催されました。品評会では、生産者が丹精こめて栽培した乾椎茸112点が出品され、本町の生産者4名が入選しました。

また、本年の生産量は四国内では前年比95%程度となりましたが、全体の出品数は昨年度を38点上回り、その中でも安定した品質と色目の良い椎茸が評価されました。

なお、町内の上位入賞者は次の方々です。

優秀(全国農業協同組合連合会長賞)	清水 豊重さん(昭和)
金賞(梶原町長賞)	東 信文さん(地吉)
金賞(高知県森林組合連合会長賞)	東 幸恵さん(地吉)
銀賞(津野山農業協同組合長賞)	酒井 祥成さん(地吉)



▲優秀賞：清水 豊重さんの椎茸



▲金賞：東 信文さんの椎茸

〔椎茸振興に関するお問い合わせ〕
農林水産課 林業振興室 ☎22-3113

平成29年度 四万十町青少年育成町民会議総会

6月21日、東庁舎多目的大ホールで、約80名の参加者により四万十町青少年育成町民会議総会が開催されました。総会に先立ち、高知県教育委員会人権教育課指導主事、宮田一仁氏に「ネット・スマホ利用のルールマナー」を題材に、最近の子どもたちを取り巻くネット問題や家庭でのルール作りの大切さを講演していただきました。

総会では、平成28年度の事業内容の報告と平成29年度の活動計画案を話し合いました。今日の青少年の多くは、前向きに明るく伸びのびと成長しているが、高度情報化や生活様式の変化により、育成環境に大きな変化が見られ、青少年の健全な育成活動が重要で不可欠な取り組みとなっています。そこで、青少年が社会奉仕活動や体験型活動を体験し、社会の一員として役割や責任を自覚できるような育成事業を計画していきます。



第51回 高岡地区社会人体育大会(卓球の部)

6月18日、第51回高岡地区社会人体育大会(卓球の部)が四万十町窪川B&G海洋センターで開催されました。四万十町から団体戦に男子3チーム、女子1チームが出場し、高岡地区合計で33名が参加。白熱した試合が繰り広げられました。結果は次の通りです。

■団体戦

【男子の部】

優勝	四万十町A
準優勝	須崎市A
第3位	須崎市B

【女子の部】

優勝	須崎市
準優勝	四万十町

■個人戦

【男子の部】

優勝	岡田祐一(須崎市)
準優勝	戸梶正猛(須崎市)
第3位	近井高志(四万十町)

【女子の部】

優勝	中野宏美(須崎市)
準優勝	松本優希(四万十町)
第3位	畠中清加(須崎市)



第3回 スカッシュバレーボール大会

7月1日、第3回くばかわスポーツクラブ杯スカッシュバレーボール大会が四万十町窪川B&G海洋センターで開催されました。今大会は12チーム41名の参加で、開会式の後3つのリーグで予選が行われ、どのリーグでも白熱した試合が繰り広げられました。決勝リーグは各予選リーグの1位同士が総当たり戦を行いました。結果は右の通りです。

この事業はNPO法人くばかわスポーツクラブが主催する親睦と交流を目的とした自主事業で、年2回の開催で同クラブでも加入団体数が最も多い競技です。

スカッシュバレーボールは、高知県発祥の球技でバトミントンのコートを使用し、3人全員が必ずボールに触れてから相手コートに返球するなど特殊なルールがあります。

次回は第4回大会の前にコート内の3人の合計年齢が110歳以上となるのが参加条件の「110歳スカッシュバレー大会」を秋に開催します。ぜひ多くのチームからの参加をお待ちしています。



▲優勝：ひかりSC



▲準優勝：爽球會C(そうきゅうかい)



▲第3位：テンボラリー

スカッシュ
バレー

▲予選リーグ

優勝	ひかりSC
準優勝	爽球會C(そうきゅうかい)
第3位	テンボラリー





移動相談のお知らせ

ひとり親家庭のお父さん・お母さんを対象に、就職相談・資格や技能を習得する支援制度についての紹介・その他さまざまな相談をお受けします。

予約優先（希望時間のある方はご予約ください）当日参加も可。



日時 8月30日(水) 午後1時～午後4時

場所 四万十町役場 西庁舎1階
西会議室1A

【お問い合わせ先】
ひとり親家庭等就業・自立支援センター
高知市旭町3丁目115番地
こうち男女共同参画センター(ソーレ2F)
☎088-875-2500

一日行政相談を開設します

「一日行政相談」を開設します。
国の仕事やサービスで困っていること、分からないことがありましたら、お気軽にご相談ください。

無料・
秘密厳守です



窪川地域

◆相談日 9月12日(火)

◆時間・場所

午前10時～午後3時(正午～午後1時を除く)
四万十町農村環境改善センター 第1会議室

◆行政相談委員 森 英真

【お問い合わせ先】総務課 ☎22-3111

人権相談所開設のご案内

無料
秘密厳守です



だれにも相談できずに、ひとりで悩んでいませんか？
さまざまな人権に関する相談や暴力に対する相談などを受け付けます。

平成29年度 人権相談所開設日(開設時間 午前10時～午後3時) ※下線は予定です

しまんと社会福祉センター ☎22-1195	大正地域振興局 2階小会議室 ☎27-0112	十和地域振興局 2階(コミュニティセンターとおわ) ☎28-5112
9月6日(水) 野中・市川	10月10日(火) 岡林・横山	10月5日(木) 伊賀(修)・伊賀(ひ)
12月6日(水) 野中・宮崎(由)	12月8日(金) 岡林・横山	12月7日(木) 伊賀(修)・伊賀(ひ)
2月7日(水) 宮崎(正)・市川	2月9日(金) 岡林・横山	2月1日(木) 伊賀(修)・伊賀(ひ)

【お問い合わせ先】高知地方法務局須崎支局 ☎0889-42-0374

違反広告物の一斉除却に関するお知らせ

9月1日から10日までは「屋外広告物適正化旬間」です。この間、屋外広告物のルールを知っていただくための普及・啓発活動を行うとともに、9月7日には、電柱や信号機、道路標識、ガードレールなどに貼られた「はり紙」「はり札」や「立て看板」など条例に違反している屋外広告物の県内一斉除却・指導の作業を行います。

美しいまち並みのためには、皆さまのご理解とご協力が必要です。よろしくお願いします。

【お問い合わせ先】須崎土木事務所 維持管理課 ☎0889-42-1859
県庁都市計画課HP(屋外) <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/171701/okugai.html>

屋外広告の広告主及び 広告業者のみなさまへ

広告を出されるときは、最寄りの土木事務所(注意:高知市内は高知市役所)までお問い合わせください。また、県内で屋外広告業を営む方は、登録が必要です。

日本年金機構から『黄色』の封筒が届いた方へ

これまで、老齢年金を受給するためには、原則として25年以上の資格期間が必要でした。

年金制度の改正により、これからは10年以上の資格期間があれば年金を受け取ることができるようになります。

該当する方には、年金請求書(短縮用)が年金機構から送付されますので、お手元に届きましたら、お早めの手続きをお願いいたします。

黄色の封筒が届いた方は、まずは年金事務所(年金機構)にお問い合わせください。

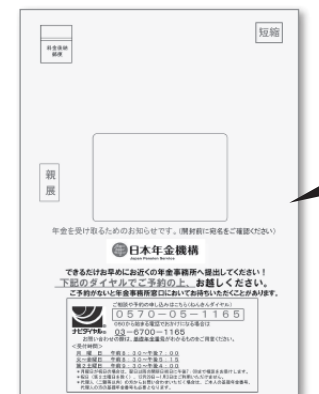
ご本人やご家族の状況により必要な書類や手続きが違ってきます。役場では受け付けできない方もいらっしゃると思いますので、事前に年金事務所(年金機構)に確認のうえ、ご来庁ください。

まずは年金事務所に
ご確認ください！



【お問い合わせ先】
町民課 ☎22-3117
大正町民生活課 ☎27-0112
十和町民生活課 ☎28-5112
高知西年金事務所 ☎08-875-1717
なんさんダイヤル ☎0570-051165

次回の
年金相談の
お知らせ
12月6日(水)
午前10時～午後3時
役場西庁舎 1階会議室
※予約が必要です



『黄色』の封筒

全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間

高知地方法務局と高知県人権擁護委員連合会では、介護者による虐待、障害を理由とする差別など高齢者・障害者をめぐる人権問題の解決を図るため、右記のとおり電話相談の強化週間を実施します。



【お問い合わせ先】
高知地方法務局人権擁護課
☎088-822-3503

実施期間	9月4日(月)～9月10日(日)
時 間	午前8時30分～午後7時まで ただし、土・日は午前10時から午後5時まで
開設場所	高知地方法務局人権擁護課または各支局 (ただし、土・日は高松法務局人権擁護部)
電話番号	0570(003)110
取扱内容	介護者からの肉体的・心理的虐待あるいは家族などによる経済的虐待、就業差別、障害を理由とする差別、暮らしの悩みごとなど高齢者・障害者をめぐる人権問題、その他相談(無料、秘密は厳守します。)



あったかふれあいセンター便り

こんな活動
しています!!

あったかふれあいセンターやまびこ（大正地域）

大正地区ではふれあいサロンとして、あったかふれあいセンターサテライト会場を13 か所、毎月1回～隔月回、集会所などで開催しています。また、年に一度野外研修として町外へ出かけています。



▲打井川地区 段々畑で記念撮影

町内のサロン 9月の予定

【大正地域】ふれあいサロン	
1日(金)	下道集会所
4日(月)	北ノ川集会所
5日(火)	つづら川集会所
6日(水)	江師改善センター
8日(金)	上宮集会所
11日(月)	健康管理センター
13日(水)	大正橋集会所
14日(木)	下津井集会所
15日(金)	奥打井川集会所
19日(火)	瀬里集会所
20日(水)	田野々憩の家
21日(木)	大奈路集会所
27日(水)	集活センターこだま

〔お問い合わせ先〕
あったかふれあいセンター
やまびこ ☎29-4888

【十和地域】生きがいサロン	
4日(月)	古城生活改善センター
5日(火)	旧昭和農協2階
8日(金)	井崎集会所
12日(火)	保健センター(十和川口)
14日(木)	保健センター(どめぎ)
19日(火)	旧昭和農協2階
20日(水)	奥大道生活改善センター
28日(木)	保健センター(どめぎ)

〔お問い合わせ先〕
あったかふれあいセンター十和
☎28-5166

【窪川地域】生きがいサロン	
5日(火)	農村環境改善センター
8日(金)	家地川集会所
12日(火)	東又基幹集落センター
19日(火)	大井野集会所
27日(水)	峰ノ上集会所
29日(金)	見付集会所

〔お問い合わせ先〕
あったかふれあいセンター
くぼかわ ☎29-6112
携帯 ☎080-4080-3688

戦没者等のご遺族の皆様へ

第十回特別弔慰金の請求手続きはお済みですか

戦没者の死亡当時のご遺族で、平成27年4月1日時点で、公務扶助料や遺族年金を受ける方がいない場合に、第十回特別弔慰金として額面25万円、5年償還の国庫債券が支給されます。

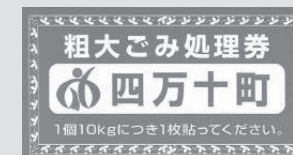
なお、平成30年4月2日を過ぎると請求することができなくなりますので、まだ請求手続きがお済みでない方は、お早めをお願いします。

〔請求受付窓口およびお問い合わせ先〕
健康福祉課 ☎22-3115 大正 町民生活課 ☎27-0112 十和 町民生活課 ☎28-5112

環境コーナー 金物類の出し方

今回は「金物類（資源ごみ）」の出し方についてお知らせします。

- ※資源用のごみ袋へ、一袋10kg以内で入れてください。
- ※指定ごみ袋に入らない10kg以内の金物粗大ごみは粗大ごみ処理券シールを貼ると金物の日に出せます。（10kg以上の場合は粗大ごみの日に出してください）



▲粗大ごみ処理シール ▲四万十町指定ごみ収集袋

◎一部でも金物が入っていれば金物とします。（電池・電球は取り外しビンの収集日に出す）

缶類（アルミ缶・スチール缶・ジュースの缶・缶詰・お菓子の缶・粉ミルクの缶・スプレー缶など）		家庭電化製品・電動工具（電池・電気で動くものはすべて金物扱い）	
※中をきれいに洗ってください。		※但し、電池、電球は金物ではありません。ビン収集日に回収します。 ※電池、電球は必ず取り除いてください。 ※家電・PCリサイクル法対象製品「テレビ」「冷蔵庫」「冷凍庫」「洗濯機」「エアコン」「パソコン」は収集しません。また分解しても収集およびクリーンセンター銀河への持ち込みはできません。	
おもちゃ	金属製なべ・やかん	ライター・刃物類	その他の金属製品
※電池が入っているものは取り除いてください。		※ライターと刃物に分け、まとめて透明な袋へ入れてから指定ごみ袋に入れてください。	ラップ・アルミホイルの切るところ 外箱と芯は紙のリサイクルへ

注意 包丁・草刈りがまなどは刃の部分新聞紙などで包み、収集時またはクリーンセンター銀河で確認できるようにしてください。

※消火器、ガスボンベ、タイヤ、バッテリーなどの処理困難物は販売店に引き取ってもらってください。
収集およびクリーンセンター銀河への持ち込みはできません。

〔お問い合わせ先〕環境水道課 ☎22-3119 大正 町民生活課 ☎27-0112
十和 町民生活課 ☎28-5112 クリーンセンター銀河 ☎22-2227



平成29年4月から 認知症初期集中支援チーム がはじまりました

認知症は、早期発見・早期対応が大切です

早く気づいて対応することで、その後の病気の進行を遅らせることができたり、介護の負担軽減につなげることができます。「あれ、認知症かな？」と思ったら、かかりつけ医や高齢者の相談窓口（地域包括支援センター）にまずは相談を！

認知症初期集中支援チームとは？

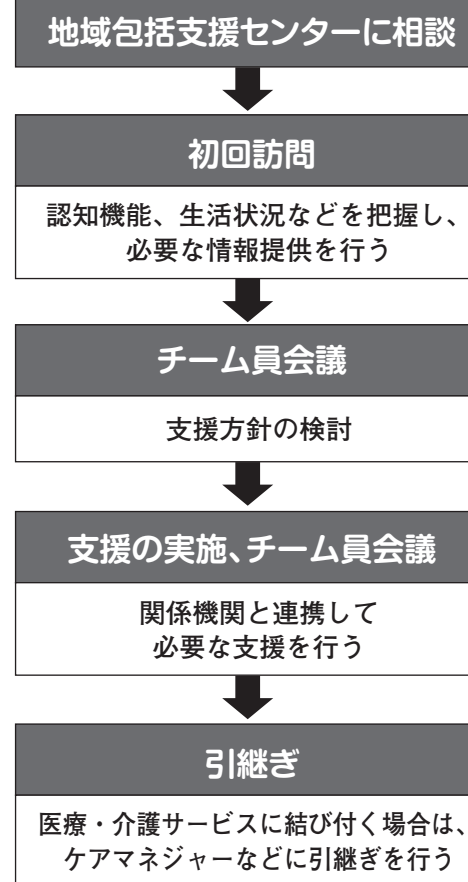
認知症サポート医・保健師・社会福祉士からなる専門職のチームが、認知症が疑われる方などの自宅に訪問し、本人の様子の確認や家族への助言、医療や介護サービスにつなげるなどの支援を集中的に行います。（概ね6か月）

支援の対象者は？

在宅で生活している 40 歳以上の方で、①認知症が疑われる方、②認知症の方で医療サービス・介護サービスを受けていない方、または中断している方。

【お問い合わせ先】
地域包括支援センター（健康福祉課内） ☎22-3385
地域包括支援センター西部支所
（大正地域振興局 町民生活課内） ☎27-1212

■支援の流れ



児童扶養手当現況届の提出をお忘れなく



（提出・お問い合わせ先）
町民課 ☎22-3117
大正 町民生活課 ☎27-0112
十和 町民生活課 ☎28-5112

【提出期間】
8月1日～31日までの平日
午前8時30分～午後5時15分
※正午～午後1時を除く

【時効】
現況届を提出せず2年を経過すると時効が発生し、権利が消滅しますのでご注意ください。

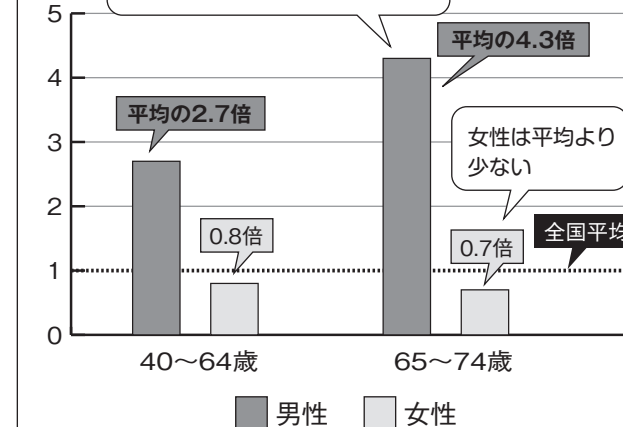
8月は児童扶養手当現況届の提出月です。この届出により、8月分以降の受給資格と手当額について判定を行います。受給資格をお持ちの方は、ご案内を送付しますので、必ず受給資格者本人が提出してください。

※未提出者は手当が差し止めとなる可能性があります。
※今年の6月末までに受給資格が認定された方が対象です。

健康のしおり からだに優しい アルコールとの付き合い方



四万十町内の男性で、
1日3合以上飲酒している方は
全国平均に比べ約3～4倍多い。



H28年度特定健診受診者の結果より。数値は、国保データベース（KDB）より算出。

飲み過ぎは、アルコールの依存性を高め、からだに負担もかけます。飲み過ぎには注意され、週に2日程度の「休肝日（肝臓を休めてあげる日）」をぜひ、作ってあげてください。

また、特定健診受診者のうち、3合以上飲酒の方の中には、肝機能の精密検査が必要な方が2割強いました。特定健診は、日頃の生活習慣から受けるからだの状態を血液検査で知ることができます。年に1度は特定健診を受けられますようお勧めします。

これから夏を迎え、飲酒の機会も増えてくるのではないのでしょうか？

さて、今回は、四万十町の飲酒の実態と、適正飲酒についてお知らせします。



「適正飲酒（からだに優しい適量の飲酒量）」 ってどのくらい？ 1日量

個人差はありますが…

ビール（アルコール度数5度）………中瓶1本（500ml）
日本酒（アルコール度数15度）………1合（180ml）
焼酎（アルコール度数25度）………0.6合（約110ml）
ウイスキー（アルコール度数43度）…ダブル1杯（60ml）
ワイン（アルコール度数14度）………1/4本（約180ml）
缶チューハイ（アルコール度数5度）…1.5缶（約520ml）

【お問い合わせ先】健康福祉課 ☎22-3115

町税の口座振替のお知らせ

町税の納付には、便利な口座振替をお勧めします。口座振替にすると、納期ごとの支払いの手間や、うっかり納め忘れる心配もありません。

手続きは、四万十町指定の金融機関で行うことができます。詳しくは、税務課までお問い合わせください。



取扱金融機関

・四国銀行 ・高知信用金庫 ・高知銀行
・ゆうちょ銀行 ・四万十農協 ・高知はた農協

【お問い合わせ先】税務課 ☎22-3116

農耕作業車のナンバー登録はお済みですか？

トラクター、コンバイン、田植機などの農耕作業車にはナンバーをつけることが義務づけられています。もし、ナンバーをつけていない車両がありましたら税務課・各地域振興局に登録申請をお願いします。

公道を走るかどうかに関係なく、所有されている車両は登録の必要があります！

◆申請に必要なもの

・所有者の印鑑 ・申請書
（税務課・各地域振興局にあります）



【お問い合わせ先】税務課 ☎22-3116



第57回 家庭内備蓄④

マモルと博士の防災教室

みなさん、こんにちは。「防災マモル」です。今日も一緒に防災について考えてみよう！



博士

マモルくん、今まで備蓄食料について話してきたが、**日常品の備蓄**も考えておるか？

こないだお母さんと一緒に液体ハミガキを買いに行ったよ！口の中の衛生環境に気を付けないと、病気を起こしやすくなるって言ってたからね！

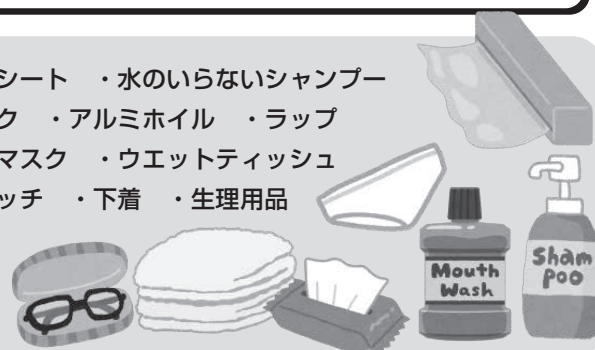


防災マモル



それに、いつもしているハミガキができないとなると、とてもストレスが溜まるのじゃ。ほかの日常品は例えばこういったものがあるが、揃えておるか？

- ・液体歯みがき ・ティッシュ ・ポリ袋 ・ボディシート ・水のいらないシャンプー
- ・ホッカイロ ・防災用毛布 ・ポリタンク ・マスク ・アルミホイル ・ラップ
- ・ポリ袋 ・タオル ・簡易トイレ ・耳栓 ・アイマスク ・ウエットティッシュ
- ・除菌ティッシュ ・ライター ・十徳ナイフ ・マッチ ・下着 ・生理用品
- ・おりもの用品 ・日焼け止め ・メガネ ・入れ歯
- ・髪を結ぶゴム ・手袋 ・おむつ ・防寒具
- ・雨具 ・ヘルメットまたは防災ずきん など



避難所での生活の中で、夜のいびきや物音が気になって眠れない人もいと聞いたよ。耳栓やアイマスクを準備しておけば、少しはマシかもしれないね！



今、マモルくんのおじいちゃんやおばあちゃんにおむつが必要なかったとしても、避難所のトイレが混むことや、におい、自分がトイレに時間がかかるなど、気になってトイレにいけなくなり、急におむつが必要になる人もいます。若い人でも足などをけがして動けなくなった場合必要になったりもする。そういったことを踏まえて、何が必要なかを考えてほしいのじゃ！

【お問い合わせ先】危機管理課 ☎22-3280 - 来月も2人と一緒に、防災について学んでみよう！

平成29年度 入札結果 (平成29年6月1日～6月30日)

工事名等	工事場所等	落札業者名	契約金額(円)	工期
平成29年度 東又小学校プール改築工事(解体撤去)	黒石	中村建築工業	11,718,000	6/8～9/30
平成29年度 緊急輸送道路沿道建築物(旧マンション・旧ビジネスホテル等)耐震診断委託業務	北琴平町	(株)総合企画設計	5,400,000	6/8～10/31
平成29年度 予防 第1-25号 げけくずれ住家防災対策工事	金上野	(有)トシマ建設	3,294,000	6/29～9/29
平成29年度(局保)昭和簡水第1号 昭和簡易水道区域拡張事業 轟工区加圧ポンプ設置工事	昭和	是信電設(株)	3,110,400	6/29～10/31
平成29年度 簡水第1号 十川簡易水道統合整備事業 実施設計委託業務	十川	(株)潮技術コンサルタント	4,320,000	6/29～2/28
平成29年度(28線)農所向 第1-3号 針木地区 農作業道舗装工事	上宮	(有)大和建設	7,927,200	6/29～8/31
平成29年度 28災第360号 一級水系普通河川 猪ノ又川 河川災害復旧工事	打井川(1)	(有)西村建設	5,421,600	6/29～9/15
平成29年度 28災第386号 町道打井川カイガイシ線 道路災害復旧工事	打井川	(有)西村建設	2,829,600	6/29～8/25
平成29年度 防安 第12-1-1号 町道落田奈路線 改良工事	大井川	(有)国沢組	20,196,000	7/6～11/30

※この入札結果は、予定価格250万円以上の工事・委託業務についてのみ公表しています。
契約金額は、消費税込みの金額。

【お問い合わせ先】総務課 ☎22-3111

保健カレンダー

月 日	検診等の種類	場 所	時間(受付時間)
8月16日(水)	1歳6か月児健診	四万十町役場〔東庁舎〕	午後(対象者に個別通知)
17日(木)	結核・肺がん・胃がん検診 特定健診・後期高齢者健診	大正健康管理センター ※結核・肺がんのみ巡回あり	8:00～10:00 (対象者・希望者に個別通知)
18日(金)			
23日(水)	4・7か月児健診	窪川地域子育て支援センター	午後(対象者に個別通知)
24日(木)		十和地域振興局	15:00～16:45
25日(金)	400ml 献血	地域交流センターたのの (大正地域振興局前)	9:00～11:30
25日(金)	結核・肺がん・胃がん検診 特定健診・後期高齢者健診	立西町民会館 ※結核・肺がんのみ巡回あり	8:00～9:30 (対象者・希望者に個別通知)
9月1日(金)	乳幼児健診	大正健康管理センター	午後(対象者に個別通知)
4日(月)	12か月児健診 赤ちゃん相談 ひまわり相談(※) 母乳相談	窪川地域子育て支援センター	午前(対象者に個別通知) 13:30～16:00
12日(火)	結核・肺がん・胃がん検診 特定健診・後期高齢者健診 【地区：街分】	四万十町役場〔東庁舎〕 ※結核・肺がんのみ巡回あり	8:00～9:30 (対象者・希望者に個別通知)
13日(水)			
14日(木)	結核・肺がん・胃がん検診 特定健診・後期高齢者健診	十和地域振興局 ※結核・肺がんのみ巡回あり 井崎集会所 ※結核・肺がんのみ巡回あり	8:30～9:30 (対象者・希望者に個別通知) 13:30～14:30 (対象者・希望者に個別通知)
15日(金)	結核・肺がん・胃がん検診 特定健診・後期高齢者健診	昭和地区基幹集落センター ※結核・肺がんのみ巡回あり 十和隣保館 ※結核・肺がんのみ巡回あり	8:30～9:30 (対象者・希望者に個別通知) 13:30～14:30 (対象者・希望者に個別通知)
20日(水)	結核・肺がん検診【ひろい】	大正大奈路～大正～大正北ノ川	9:00～巡回
20日(水)	3歳6か月児健診	四万十町役場〔東庁舎〕	午後(対象者に個別通知)
21日(木)	結核・肺がん・胃がん検診 特定健診・後期高齢者健診 【地区：郷分】	四万十町役場〔東庁舎〕 ※結核・肺がんのみ巡回あり	8:00～9:30 (対象者・希望者に個別通知)
22日(金)			
27日(水)	4・7か月児健診	窪川地域子育て支援センター	午後(対象者に個別通知)
29日(金)	400ml 献血	四万十町役場〔東庁舎〕	10:00～12:00 13:15～16:00

(※)ひまわり相談…育児の悩み、子どもの発達、保護者自身の健康の悩みなどを医師に相談できます。

地域おこし協力隊が行く!

皆さん、こんにちは。四万十町では現在23人の地域おこし協力隊員が活動しています。
今回は、小野、福田、小林の様子を報告します。

こんにちは。大正地区の地域おこし協力隊小野雄介です。
協力隊最終年度を迎えた私は、任期終了後も四万十町で暮らしていくため、日々動いている状況です。一方、プライベートでは今年も、四万十町の踊り子隊「四万夢多」の一員として、よさこい祭りに参加します。
高知を代表する夏のお祭り「よさこい祭り」。今年も200組以上のチームが8月10日、11日の2日間、高知市内各地で素晴らしい演舞を見せてくれます。



私は今年で3度目。過去2年、参加してみても楽しかったので、結局今年も参加してしまいました。この歳（37歳）になってここまで熱くなれるものはなかなかなく、また、高知の祭り独特の雰囲気にも魅せられ、週3回のチーム練習を含め自主練などもして、頑張っています。

今年は協力隊からも私を含め6名が参加しています。「四万夢多」は町内各地のイベントでも踊っていますので、見かけた際には応援していただけたら幸いです。



初めまして。先月より、十和地域の中山間農業の担い手を育成するプロジェクトに地域おこし協力隊として参加し活動している福田圭帆と申します。20代は大学で文化人類学を専攻し、在学中より国内外で働きながら旅することに費やし、30歳を過ぎてからは音楽を仕事にし、日本全国各地を巡業しながら生きてきました。現在35歳、妻と1歳4ヵ月になる娘がいます。与えていただいた任期の期間にお茶や栗・畑など多様なジャンルの先達から、ここで自立して生きていくための技術や知恵、または伝統を学び、この四万十町の豊かな自然と共生していくことの魅力を地域内外に発信していける人間に成長し、地域の活性化に貢献していきたいと考えています。何卒、よろしくお願いいたします。

町営塾「じゅうく。」のスタッフをしています、小林玲央です。四万十町に来て半年が過ぎ、おかげさまで、この町での暮らしにだいぶ馴染むことができました。基本的には、通塾生徒と過ごす時間が多いのですが、高校の先生方との接点もかなり増えてきました。町の教育をさまざまな視点から見られることは興味深く、貴重な体験をさせていただいております。



今年の夏は、高知市内に出向き、市内で開催されるアート展の見学や、大学のオープンキャンパスで生徒と同行するなど、外に出向く機会もあります。四万十町の高校生が自分の体験から得られる学びをより広げていくべく、他地域の取り組みも勉強しつつ、四万十町に還元していきたいと思っておりますので、これからも「じゅうく。」を見守っていただけたら幸いです。

石井 創

大塚 智裕

小野 雄介

浦島 卓也

笹倉 潤

森脇 瑞穂

宮武 敢司

野村 一将

小林 玲央

岩垂 桂也



からだにいいはなし

心房細動のおはなし 1

心房細動は、心房内で不規則な電気信号が発生し、心房全体が小刻みに震えるようになる不整脈です。特に60歳を境にその頻度は高くなり、80歳以上では約10人に1人は心房細動があると言われていています。

心房細動は、まず初めに短い心房細動から起きることが多いようです。「発作性心房細動」といいますが、数時間で正常に戻る。また発作的に心房細動が起きて、また数時間後に戻る。繰り返しているうちに、持続時間や頻度が上がり、「慢性心房細動」という状態になります。人間ドックや健康診断で分かるのは、慢性心房細動だけです。発作性が始まってから、慢性に移行するまでに、だいたい10年前後かかります。

発作性心房細動は発作が起こっている時しか心電図に異常

が出ないため、症状がない場合は診断がとて大変です。そこで、自分で脈拍をチェックして、無症状の心房細動を見つけて、脳梗塞予防の治療を始めることが重要になります。

心房細動を起こしている心臓は、心房は震えてしっかりと収縮していないため、心室に十分な血液を満たすことができません。全身に送り出す血液量も約20%減少します。これにより、めまいや息切れ、動悸、胸苦しさ、失神などの症状を生じることがあり、これが続くことにより心不全になることがあります。



四万十町国保大正診療所

石井隆之・中川大輔

大川剛史

ヘミン通信



アンニョンハセヨ! 国際交流員ヘミンです。

梅雨が明け、夏が始まりました。去年よりさらに暑く感じますが、皆さんはどうですか。

梅雨の直前であった6月初めには、家族が高知へ遊びに来ました。半年ぶりの再会だったので、一緒に高知市で泊まり、楽しい時間を過ごしました。

お母さんとおばさんは四万十町がすごく気に入ったようでした。6月に私の誕生日があることもあって韓国から色々な料理を持ってきてくれました。久しぶりに食べた韓国料理はすごく美味しかったです。

さて、ここからは料理教室のお知らせです!

【お問い合わせ先】
教育委員会 生涯学習課 ☎22-3576

ヘミンの韓国料理教室

皆さんが知っている韓国のトッポッキは辛いですか? 実は、韓国には辛いトッポッキもあります。

「宮中トッポッキ」は醤油で味付けをしたトッポッキです。昔、宮殿で王様やお姫様、王子様のおやつ的な料理でした。韓国ドラマ「チャングムの誓い」にも出たことある料理!!どんな味が気になる方、一緒に作ってみませんか!



日時 9月2日(土)
正午～午後2時
場所 改善センター料理実習室
参加費 500円
定員 16人

※お問い合わせ:生涯学習課 キム・ヘミン(22-3576)
※広報などへの写真の掲載を承諾して、申し込みをします。
※締め切り以降のキャンセルはできません。ご了承ください。
※参加者人数が少なかった場合は中止になることがあります。

● 平成29年度高幡消防組合消防職員採用資格試験

次の要領で行います。

- ◆採用予定年月日 平成30年4月1日
- ◆試験区分 消防士（初級）
- ◆採用予定人員 若干名
- ◆勤務地（署）高幡消防組合 四万十清流消防署
または西分署

◆応募資格

- 年齢
採用予定日において、満18歳以上25歳までの方。（平成5年4月2日～平成12年4月1日）
ただし、救急救命士の資格を有する方であっては28歳までの方。（平成2年4月2日以降）
採用後は四万十町内に居住できる方。
- 地方公務員法第16条の規定に該当しない方。
- その他高幡消防組合消防職員採用規定による。

◆受験手続

- 高幡消防組合本部、
四万十清流消防署または西分署で交付する申込用紙に必要事項を記入のうえご応募ください。
- 平成29年8月21日（月）～9月15日（金）
午前8時30分～午後5時15分まで（土・日除く）
※郵送可、ただし締め切り日時までに必着のこと。

◆試験日時

- 【第一次試験】
平成29年10月15日（日）
受験票で指定する時間、場所で開催
- 【第二次試験】
第一次試験合格者に別途通知する日時・場所で開催

【お問い合わせ先】

高幡消防組合本部 総務課 ☎0889-43-1272

募集コーナー

● 「フェスティバル土佐 第46回ふるさとまつり」出店者募集のご案内

高知市鏡川河畔で行われるフェスティバル土佐ふるさとまつりに出店しませんか？

- ◆開催日 10月27、28、29日の3日間
- ◆開催時間 午前9時開場
午後4時30分閉場（最終日は午後4時）
- ◆開催場所 高知市鏡川河畔・みどりの広場
- ◆出店料 出店一日につき5,000円
- ◆申込方法 所定の申込書にてにぎわい創出課までお申し込みください。

◆申込締切 8月25日（金）（消印有効）

◆選考方法

申込書による書類審査および必要に応じて、にぎわい創出課によるヒアリングを実施し、選考します。

◆備考

3日間を通しての参加が望ましいですが1、2日間の参加も可能です。出店応募過多の場合、販売スペースが狭くなることがあります。

【お問い合わせ先】 にぎわい創出課 ☎22-3281

● 町営住宅入居者募集について

種類	募集団地	地区	募集戸数	間取り	家賃（月額）
公営	大正西本町ハイツ	大正	1戸	3DK	18,500円～
ふるさと	大正城山ハイツ	大正	1戸	2DK	16,400円～
公営	奥内第2団地	十和	1戸	3DK	9,800円～

◆主な応募資格

- 現に住宅に困っている方。（持ち家のある方、現在町営住宅などに入居している方は、原則受け付けできません）
- 町税などの滞納がない方。
- 入居しようとする方全員の所得（政令で定められた控除額控除後）が、月額158,000円以下（高齢者・障害者などの世帯は214,000円以下）であること。
- 申込者・同居者が暴力団員ではないこと。

- 町内に転入する予定、または住民登録して3年未満の方であること。（ふるさと住宅）

◆申込受付期限

8月31日（木）必着

◆申し込みに必要な書類

入居申込書・住民票・完納証明・所得を証明する書類など。

◆その他

- 申し込みは1回の募集において1世帯につき1通に限ります。
- 入居資格、申込方法などについては建設課までお問い合わせください。

◆申込書配布場所

建設課および大正・十和地域振興局、興津出張所

【お問い合わせ先】 建設課 ☎22-3120

次回展覧会 土佐三十絵図おひろめ展

開催期間：7月29日（土）～9月15日（金）

四万十町出身の画家 故坂本義信の木版画作品「土佐三十絵図」のおひろめ展。
昨年町に寄贈された作品一式 30点を初公開します。

【入館料】 一般 200円（高校生以下無料）

身体障害者手帳（1級・2級）、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、長寿手帳に類するもの（運転免許証や保険証など）を提示する65歳以上の方は無料。

【休館日】 月曜日・祝日 ※最終日は午後4時までの開館

出品料無料
作品、お待ち
しています！

参加者募集 ◆◆アンデパンダン展（書道の部）◆◆

参加型展覧会、アンデパンダン展（書道の部）を9月に開催します。

アンデパンダンとは、本来「独立」を意味するフランス語ですが、美術用語としては「誰でも自由に出品できる無審査かつ無賞の展覧会」を指します。

搬入日：9月16日（土）・17日（日） 展覧会開催期間：平成29年9月24日（日）～11月2日（木）

【出品資格】 四万十町内在住者、四万十町出身者、現在四万十町内に勤務している方および通学している高校生以上の方。
※応募作品の規定などにつきましては、美術館に開催要項がありますのでご確認ください。



◆子どもに絵本や読書の橋を架ける連続講座◆

『みんなで楽しむ手遊び・わらべうた』

【講師】 岡本悦子（おひさま文庫主宰）

【日時】 9月3日（日）午前10時～11時30分

【会場】 四万十町立図書館 2階 【参加費】 無料

【申込み】 図書館へお申し込みください。

四万十町立図書館 ☎22-5000 大正分館 ☎27-1193

★大人の方が対象ですが、赤ちゃん連れ、お子様連れの方も大歓迎です。

図書館からのお願い

返却ポストには四万十町立図書館（本館・分館）の本のみ返却ください。

ご自分の本は入れないよう
にお気をつけください。

ちよっぴり 図書館へ新しく入った本の中からお紹介

本館

標本BOOK

さとうかよこ 著 日東書院

プレゼントされた切り花や海辺で拾った貝殻、
鉱物やペットの羽など…。身の回りにある愛すべきものをより長く美しく保存し「標本」を楽しむ本です。標本の作り方や標本箱の作り方まで載っています。お気に入りのものが素敵なインテリアになります。



図書館に新しく入った本のリスト（最新号）を
四万十町役場のホームページより見るできるようになりました！ご利用ください。



分館

かんたん手芸2 ビーズでつくろう

寺西恵理子 著 小峰書店

小学生の皆さん、夏休みも半分になりましたね。
この本は手芸の基本とコツとともに、簡単に、
かわいらしく作れる手芸のアイデアを紹介する
シリーズ本です。1フェルトでつくろう 2 ビーズ
でつくろう 3 ねんどでつくろう 4 モールでつ
くろうです。夏休みの工作にいかがでしょうか！



■開館時間

図書館／午前 9:30～午後6:00（日曜 午前 9:00～午後5:00）
美術館／午前10:00～午後5:30（日曜 午前10:00～午後4:30）

■休館日／月曜・祝日

四万十町立図書館・美術館 ☎22-5000
四万十町立図書館 大正分館 ☎27-1193

楽しいイベント情報

● 第15回 四万十大正あゆまつり

四万十川の幸つかみどりやいかだレース、豪華景品が当たるお楽しみ抽選会、あゆまつりウルトラクイズなど、四万十川とあゆを満喫できる一日。火振り漁の実演や花火大会は必見です！

- ◆日時 8月20日(日) 正午から
少雨決行 ※悪天候の場合は8月27日に延期
- ◆場所 四万十町大正「大正新橋」下の川原



火振り漁
午後7時から

花火大会
午後8時10分から

【お問い合わせ先】 四万十大正あゆまつり実行委員会 ☎27-0111

● TODOROKI ROCK FESTIVAL 2017

町内外のバンドが出演する音楽の祭典。屋台も出店されるので、食と音楽で終わらない夏を楽しもう！

- ◆日時 8月26日(土) 午前11時～午後9時
- ◆場所 四万十町大正 轟公園



【お問い合わせ先】 高橋バイオリン工房 080-6392-6900

募集コーナー

● 四万十町総合交流拠点施設「道の駅四万十とおわ」の指定管理者を募集します

指定管理者制度は、町が設置した公の施設について、民間事業所などが有するノウハウを活用することにより、住民サービスの向上を図るためのものです。

- ◆指定期間 平成30年4月1日～平成33年3月31日
- ◆施設名 四万十町総合交流拠点施設「道の駅四万十とおわ」
- ◆所在地 四万十町十和川口6番地9

【お問い合わせ先】 十和地域振興課 ☎28-5111

- ◆提出書類 (1) 申請書類 指定管理者指定申請書および関係書類 (2) 提出部数 正本1部、写し1部
- ◆提出先 十和地域振興局 地域振興課
- ◆提出期限 平成29年9月25日(月) 午後5時15分必着



第11回高幡婚活パーティー開催

高幡広域市町村圏事務組合では、出会いのきっかけづくりとして、婚活パーティーを開催します。募集内容は次のとおりです。

- 【募集締め切り】 平成29年8月31日(木)
- 【開催日】 平成29年10月9日(月・祝)
- 【開催場所】 須崎市浦ノ内湾・道の駅なかとさ(男性は須崎市役所へ集合後、女性は高知駅へ集合後、バスで移動)
- 【参加対象者】 男性は、高幡地域関係者、女性は、高知県在住の方、県外者は将来的に高知県へ移住希望の方。男性、女性とも25歳以上49歳以下の独身者。

- 【定員】 男性、女性とも各30名
- 【参加費】 お一人様 3,500円
- 【お申し込み】 「高知で恋しよ!応援サイト」へユーザー登録後、サイト内よりご応募ください。
<https://www.koishiyo.pref.kochi.lg.jp>

【お問い合わせ先】 高幡婚活パーティー開催事務局 エフエム高知内 ☎088-872-1100(月～金:午前10時～午後5時)まで

四万十町ポークどんぶり街道

四万十町の米と豚肉を使用した丼を提供する『四万十ポークどんぶり街道』をご存じですか？

町内飲食店16店舗の料理人たちが、腕によりをかけた豚丼は、各店ごとに違った趣向を味わえ、食べ歩いても飽きることがありません。

今月より、各店舗の丼を紹介させていただきますので、ぜひご賞味ください。

1 洋食堂ケルン とんテキ丼

自家製香味野菜ソースのいい匂いで、貴方の胃袋をキュンキュン言わせちゃいます。見た目はボリューム満点ですが、豚肉と野菜のバランスが絶妙で、女性でもペロッと平らげてしまえる洋食屋さんの豚丼です。お店は四万十町中央ICを下りてすぐ。ペットOKのテラス席も完備しております。



- 住所 四万十町平串347-2
- 営業 午前8時～午後5時
(丼の販売は9時から)
- 電話 22-9811
- 休日 月曜日(祝日の場合は翌日)



2 あぐり窪川 窪川米豚丼

四万十町のさまざまな商品が目白押し道の駅「あぐり窪川」に併設する「レストラン風人」、その自慢の丼がこちら。地元産のじんさい味噌に漬けた厚い豚肉は、味も歯ごたえもハイレベルでハイクオリティ。焦げ目から立ちのぼる味噌の香りを吸いこめば、完食するまでお箸が止まらなくなること間違いなしです。



- 住所 四万十町平串284-1
- 営業 平日:午前8時～午後4時
金土日祝:午前8時～午後7時
- 電話 22-8848
- 休日 奇数月第3水曜
3月のみ末日



森・川・海 かがやく未来へ 水の旅 第38回 全国豊かな海づくり大会～高知家大会～ 平成30年秋開催決定!!

本大会は、水産資源の保護・管理と海や湖沼・河川の環境保全の大切さを広く発信するとともに、つくり育てる漁業の推進を通じて漁業の振興と発展を図ることを目的として、毎年各県で開催されています。

本県では、平成30年秋季に開催が決定し、式典行事(高知市文化プラザかるぽーと)での功績団体表彰や、海上歓迎・放流行事(宇佐しおかぜ公園)での稚魚の放流に加え、県民の皆さんにご参加いただける「関連行事」(高知市内会場を予定)の開催を計画しています。

また、今年度は、大会に向けた機運醸成や、大会開催をきっかけとして水産業の振興と環境保全の大切さを広く県民の皆さんに知っていただくため、県内のさまざまなイベントへのブース出展も行っています。

【お問い合わせ先】 第38回全国豊かな海づくり大会高知県実行委員会事務局 (高知県水産政策課豊かな海づくり大会推進室内) ☎088-821-4690

平成29年度の取り組み

- 1年前イベント(11月予定) 『記念セレモニー(記念放流・漁船パレードなど)』 ◆土佐市(宇佐しおかぜ公園) 本大会に向けた機運醸成を図り、県内外からの招待客や地元の方々の参加のもと、本大会を見据えた放流・海上パレードを実施します。

『土佐の豊穠祭2017高知市会場 土佐国美味集結』『豊かな海づくりフェスタ(仮称)』 ◆高知市(中央公園) 本大会に向けた機運醸成を図るため、本県の食の魅力を感じていただけるイベントと連携し、開催します。

- 豊かな海づくりキャラバン 県内のイベントにブースを出展します。お魚に触れるコーナーや、くろしおくんの登場も! <ブース出展イベント(予定)> ●10月7日・8日:第5回全国ご当地じゃこサミット(安芸ドーム駐車場) など

